

平成 26 年度
第 1 回 淡路(三原川等)地域総合治水推進協議会ワーキング
議事概要

■日 時：平成 27 年 2 月 3 日（火）14:00～15:25

■場 所：淡路建設会館 2F 大ホール

■出席者：別紙（一般傍聴者なし）

■議 題：

- 1) 淡路(三原川等)地域総合治水推進協議会設置要綱の改正について
- 2) 淡路(三原川等)地域総合治水推進計画のフォローアップについて
- 3) 今後のスケジュール

■配付資料：

資料-1 淡路(三原川等)地域総合治水推進協議会設置要綱

資料-2 淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 施策実施履歴 (A3 ヨコ)

資料-3 淡路(三原川等)地域総合治水推進計画 平成 26 年度の主な取組実績 (PPT)

資料-4 今後のスケジュール

●開会（洲本土木事務所 企画調整担当 井上）

●開会挨拶（洲本土木事務所 宇野所長補佐）

●議事（進行 宇野座長）：

（冒頭、本日の議事録署名者として、植野委員を指名）

- 1) 淡路(三原川等)地域総合治水推進協議会設置要綱の改正について
（資料-1 を用いて宇野座長が説明）

○洲本土木事務所 宇野座長 組織改編、人事異動等に伴い推進協議会設置要綱及び委員・役職の変更を行う。

（異議なし）

- 2) 淡路(三原川等)地域総合治水推進計画のフォローアップについて
（資料-2、資料-3 を用いて宇野座長が説明）

○県民 松帆地区 服部委員 昨年、松帆地区低地対策住民会議の場でも、ダムに関する出前講座を開催していただき、非常に有意義な話が聞けた。

小中学生に総合治水の意味合いを理解してもらうことは重要であり、出前講座は継続していただきたい。

⇒**洲本土木事務所 宇野座長** 昨年度のワーキングでも、委員には“教育が重要”とのご意見をいただいた。次世代の防災を担う小学生を対象とした出前講座では、模型を使って総合治水を実体験してもらうことで理解を深めてもらったと考えている。出前講座などの際には、「みんなでとりくもう！総合治水」のチラシも配布し、総合治水の積極的な周知に努めている。

○**県民 松帆地区 服部委員** 資料-2 施策実施履歴では倭文川排水機場の更新（番号1-14）が平成31年度以降の計画となっているが、それまで更新されないということか。また、三原川河口部の堤防整備・河床掘削（番号1-4）が平成36年度以降の計画となっているが、それまで実施されないのか。

⇒**洲本土木事務所 宇野座長** 倭文川排水機場については資料-2に示すとおり、すでに「更新に向けた調査検討」を実施している。三原川河口部等については、平成30年度までの施策を記載した「社会基盤整備プログラム」に位置づけられている以外の施策ということで、平成31年度や平成36年度以降という表記になっている。今後、様々なファクターを考慮して実施の優先順位が検討されると考えられる。

○**県民 五斗長土地改良区 植野委員** 今回の取組実績は、平野部の話が多かったように感じる。山間部の話が少なかった。下流の被害を防ぐには上流域が大きな役割を果たす。山林が治水に果たす役割は大きいですが、山の荒廃が進んでいる。山林の保全についても配慮してほしい。

⇒**洲本土木事務所 宇野座長** 参考資料で配付している推進計画のP54「5-6. 森林の整備及び保全」という項目が山間部の総合治水対策になる。「新ひょうごの森づくり：第2期対策」などの取組は着実に推進しており、確認した上で具体的に示せる資料があれば紹介したい。

⇒**洲本農林水産振興事務所 椿原副所長** 推進計画に記載している「里山防災林整備」、「野生動物育成林整備」、「住民参画型森林整備」などを実施しているが、取組の効果を具体的に示すのが難しく、今回の資料にも掲載していない。今後は効果の見せ方などを工夫させていただきたい。

4) 今後のスケジュール

(資料-4 を用いて宇野所長補佐が説明)

○**洲本土木事務所 宇野座長** 2月24日（火）に推進協議会を開催する予定であり、改めてご案内する。協議会では、本日の内容に加えて、河川整備状況や浸水状況等を踏まえたため池の治水活用の考え方についても提示したい。

来年度も今年度と同様に計画のフォローアップに努める。また、推進計画の改訂については、3～5年程度様子を見て、必要に応じて検討したいと考えている。

○総合治水課 石田職員 資料-2で「建物等の耐水機能の確保（番号3-12）」に関する取組がいくつか実施されているが、最終的に耐水施設の指定までいく見込みか。

⇒洲本土木事務所 宇野座長 耐水施設の指定には所有者等の同意が必要となる。まずは対策を着実に進めて、次に指定を目指すことになると考えている。

●閉会

以上

(別紙)

平成 26 年度 第 1 回 淡路(三原川等)地域総合治水推進協議会ワーキング

出席者名簿

(順不同、敬称略)

属性	氏名	主な役職	出欠
兵庫県 (5)	宇野 文章	淡路県民局洲本土木事務所 所長補佐 (企画調整担当)	○
	門野 清貴	淡路県民局洲本土木事務所 副所長	○
	椿原 健右	淡路県民局洲本農林水産振興事務所 副所長	○
	後藤 和彦	淡路県民局洲本農林水産振興事務所 洲本土地改良事務所 所長補佐	○
	吉野 康之	淡路県民局総務企画室 室長補佐兼防災企画課長	○
市 (11)	河合 隆弘	洲本市総務部 参事兼消防防災課 課長	○
	船越 稔雄	洲本市農林水産部農地整備課 課長	○
	毛笠 俊明	洲本市都市整備部都市計画課 課長	○
	太田 隆史	洲本市都市整備部建設課 課長	○
	井本 益宏	洲本市都市整備部下水道課 課長	○
	藤本 和宏	南あわじ市総務部防災課 課長	×
	和田 昌治 (代理)船木茂浩	南あわじ市農業振興部農地整備課 課長 南あわじ市農業振興部農地整備課 主幹	○
	赤松 啓二	南あわじ市都市整備部建設課 課長	○
	中尾 雅規	淡路市都市整備部次長兼都市総務課 課長	○
	志智 正廣	淡路市危機管理部次長兼危機管理課 課長	○
	富永 美明 (代理)山口畠弘	淡路市産業振興部農地整備課 課長 淡路市産業振興部農地整備課 副課長	○
	池田 稔	淡路市都市整備部次長兼下水道課 課長	○
県民 (5)	狩野 揮史	洲本市連合町内会 会長	○
	矢尾田 勝 (代理)小嶋康司	鮎屋川土地改良区 理事長 鮎屋川土地改良区 事務局長	○
	原 孝	南あわじ市連合自治会 会長	×
	服部 祐治	松帆地区低地対策住民会議 会長	○
	荒木 俊介	淡路市連合町内会 会長	○
	植野 喬雄	五斗長土地改良区 理事長	○
兵庫県 関係課室 (5)	白壁 和久	県土整備部総合治水課 主幹	○
	石田 樹也	県土整備部総合治水課 職員	○
	横山 敏	淡路県民局洲本土木事務所河川砂防課 主査	○
	柴崎 和人	淡路県民局洲本土木事務所三原川水系ダム総合 管理所 課長	○
	井上 敬太	淡路県民局洲本土木事務所企画調整担当	○